

中学1年

得意科目は中1で決まる

算数から文字式・方程式の世界へ。英語が本格始動。
語彙が一気に広がる国語に、知識を積み上げなければならない社会理科。
高校入試の基礎は、中1の導入で決まります。得意・不得意を決めるのも中1。
徹底した基礎固めと学習の習慣づけ、厳しく・楽しく指導していきます。

開講講座のご案内

英語 (100分/週)

《選抜クラス》

選抜クラスの英語は文法事項を2週以上実施します。1周目は基本問題を通じて文法事項のルールを理解してもらいます。1周目の目標は文章の並び替えや空欄補充問題を解けるようになること、さらには文章の訳を作れるようになることです。2周目は1周目の理解を元にレベルを上げて入試で出題される単元、同義文の作成や日本文から英作文を作れるようにしていきます。学年の終わりでは私立最難関校の文法問題も触れていきます。高校入試での英語は文章を「書ける」ことが重要です。したがって、中学1年の段階から正しい単語の綴りや英作文がきちんとできるようになることをこの学年の目標とします。そのため、授業冒頭の単語テストと宿題確認テストに毎回合格するまで何度でも挑戦してもらいます。

《都立マスタークラス》

「十分な語彙力」と「早く正確に書く力」を重視します。教科書内容を年間に2週以上実施します。現在の英語学習ではさまざまな技能のトレーニングが盛り込まれていますが、入試を意識した場合は読みと書きの力が圧倒的に重要です。

マスタークラスでは学校の授業の進路と同じか、やや早いくらいのペースで進めていきます。各授業の前半では一般的な文法問題集を使い、標準レベルの問題をできるようにまで練習していきます。各授業の後半では、各学校の教科書に載っている文章の訳や単語の意味を確認していき英語の文章に慣れてもらいます。また、マスタークラスで重要なことは、授業冒頭の単語テスト・宿題確認テストに毎回必ず合格することです。これらのテストに合格することにより、正しい単語や英作文を書くことができるようになります。これらのテストには、合格するまで挑戦し続けてもらいます。

数学 (100分/週)

《選抜クラス》

選抜クラスの趣旨は、先取り学習を通し、余裕をもって受験期の問題演習期間を確保する点にあります。そのような意味で、中学1年の段階で、概ね中学2年の半分程度、具体的には一次関数あたりまでをざっくり終わらせることを大きなカリキュラムとします。

具体的な進め方としては、1周目に各学習分野の代表的な例題を習得し、基本問題を解くにあたって不足のない理解を目指します。2周目以降は、全国公立高校入試の過去問題、つまりは悪問を排した良問を素材に、これまでに固めてきた基礎の上に標準レベルの解法パターン習得演習を行います。

さらに、各学習時点でのクラスの学力的状況・理解度・定着度を考慮し、標準レベルを超える応用問題・発展問題を取り入れることがあります。実践演習は、本来、中3でのメインターゲットですが、受験数学の世界を早めに広げておくことは、塾生の視野を広げる意味で大変有効です。楽しみながら数学を学ぶ、そうしたことにも配慮した授業を展開して参ります。

《都立マスタークラス》

まずは、①基礎の理解および暗記事項の確実な暗記をすること、それとともに、②覚えたルールを正確に速く使いこなすトレーニングを徹底的に実施します。

大まかなカリキュラムとしては、「例年の定期テスト範囲を当該試験期までに周回する」というものを以下のように想定しています。

1学期末	2学期中間	2学期末	学年末
正負の数 文字と式 方程式 (計算まで)	既習単元含む 方程式 (文章題含む)	既習単元含む 比例・反比例 平面図形	既習単元含む 空間図形 資料の整理

たとえば1学期期末までは、正負の数～方程式の計算分野までを周回していくことになります。基礎を徹底する1周目の後に展開される③周回学習の中で応用力の養成に入ります。既習の単元をテーマとした入試問題や、複数の単元にまたがる総合問題、また教科書内容にとどまらない高いレベルの内容を扱い、入試突破に求められる力を養います。

各授業回において、塾生には(数学に限った話ではありませんが)小テストをおろそかにしないことを徹底してもらいたいと思います。翌授業回で前回内容の理解を確認するものが小テストです。これができていないとするならば、それは1週間を無駄に過ごしたことです。それでは志望校には受かりません。

小テストには、必ず毎回合格していただきます。

国語 (45分/週)

中学の国語は、文章を正しく読めるようになること、作文などの文章を書くことを重視しています。

実際の授業では問題の解答を導くために根拠がどこに書いてあったのか、文章全体を通じて筆者の主張は何であったのか、といったことを生徒それぞれが考えられるように指導しています。また毎回の授業で100字から200字程度の作文を書いてもらいます。身近なテーマから時事問題まで様々なテーマの作文を書くことによって、自分の興味と知識の幅を増やすことができます。これらを通して高校入試で出題される論説文や都立入試の200字作文に対応できる力を養っていきます。

したがって、西荻塾の国語の授業では、文章を正確に読むことができ、また様々なテーマについての主張を含めた文章が書けることを目標とした指導を徹底します。一方、国文法や漢字などは理解・暗記が主軸になります。これらの知識・暗記主体の事項こそ、小テストを実施し、その定着を図ります。

社会・理科 (各45分/週)

各単元の骨組みとなる知識を重点的に扱います。そののちに続く、細かい部分の理解を図るための基礎学力の獲得を目的とします。また、1年間で中1,2の範囲を学習します。また、資料などの読み取りを要する問題にも取り組み、都立入試で求められる「身に付けた知識を引き出しつつ読み取る力」を養います。

授業時間割 (例)

教科	曜日・時間
数学	月曜日 19:40~21:20
英語	金曜日 19:40~21:20
国語・社会・理科	土曜日 19:00~21:40 (各45分)

● 西荻塾の特長

●ひとりひとりに迫る指導の一つの形

西荻塾は「ひとりひとりに迫る指導」を実践したいと考えています。授業は問答を通じた双方向授業が基本。その場で生徒の表情やノートなどを随時見ながら、説明の濃淡を調整したり、課題を追加したりと工夫を加えています。

また、どうしても授業や小テストだけでは掬いきれない生徒がいるものです。私たちは、授業に加え授業外でも積極的に生徒指導を行いながら、全ての生徒に綿密な指導を行います。

この「授業」と「授業外指導」の二本柱によって、生徒ひとりひとりに迫るのが西荻塾の指導です。

●西荻塾の誇る授業外指導の手厚さ

西荻塾は、各生徒に対して入念にコミュニケーションを取り、信頼関係をきちんと築いていくことが学習指導上の要諦と考えます。そうしたやりとりの中で、小テストの結果や授業内での様子を踏まえ、各生徒の授業の理解度や定着度を把握していきます。

こうした過程で、理解の程度に問題がある生徒が発見される場合には、理解度の欠落の程度が軽い順に、以下のようなオプションを提示して対応しています。①居残り再テスト②居残り補講③非授業日の来室および自習ないし補講等をこちらから声がけ・提案させていただきます。

●授業外指導の一例

【全学年共通】

・自習室対応

自習室での質問対応は随時受け付けております。

・定期テスト対策講座

定期テスト1ヶ月前から開講し、テスト範囲での苦手分野の授業や質問対応を行っています。

・個別面談・進路指導

塾生および保護者の個別面談・進路相談は随時行っております。

【中3生対象】

・入試問題添削

都立の作文や各自志望校の入試問題の質問および添削も随時行っております。

・都立リハーサル

志望校判定のため過去問を使い、そこから当塾オリジナルの合格判定を用いて一般の模擬試験よりも正確な進路指導をいたします。

※毎年こちらで指定した年度の都立の過去問を解かないように案内しています。合格判定の確実性・信頼性を担保するため、塾生には初見の過去問を解いてもらっています。また、この結果を材料とした最終的な志望校決定のための二者ないし三者面談を実施しています。

【中学部】選抜クラスを設置

■都立上位高校、国立高校を目指す

生徒の(1)やる気、(2)学力の2点を考慮し選抜します。都立西、日比谷、国立などの入試問題自校作成校や、筑波大附属、学芸大学附属などを志望する生徒のためのクラスです。

■途中から選抜クラスに加入も可能

選抜クラスは、一度加入したらメンバー固定、というかたちを取りません。入塾時には十分な力とは言えなかった塾生が、着実に力をつけて上位に食い込むことは十分考えられます。その場合は、やる気と学力を確認した上で、選抜クラスに途中加入できます。このように常に年度途中でのメンバーの入れ替わりがあり得ます。

この際、都立マスタークラス（通称「マスター」）は選抜クラスと多少の進度的な違いがありえますので、授業外でのフォローを実施します。

逆に、選抜クラス少し苦しくなった場合は、マスターで一度基本を磨き直すといった対応も考えられます。生徒のおいてきぼりがいい西荻塾の選抜クラスです。

● 受講料のご案内

【入会金】

21,600円（税込） / 入会時のみ

※内部生紹介の場合は入会金10,800円を減額致します。

【授業の費用】

(1) 受講料（月額/3～7、9～2月の各月に必要です。）

■クラス授業

学年	受講講座	費用（税込）
中1・2	英語・数学	17,280円
	社会・理科・国語	各4,320円 ※3科セット10,800円
中3	マスタークラス5教科 選抜クラス5教科	36,180円 42,660円
	社会・理科特急講座	9,720円
	数学・英語入試演習講座	12,960円

※英語については学力の状況によって特別クラスを設置する場合がございます。その場合は、受講料は月額12,960円となります。

※社会・理科特急講座は4ヶ月で終了の短期講座です。

※数学・英語入試演習講座は5ヶ月間で終了の短期講座です。

■個別授業

生徒各自のご要望に合わせた個別授業も開設しています。志望校対策や弱点の補強などにご利用いただいています。クラス授業併用割引もあります。

受講人数	授業時間/回	費用（税込）
1名（個別授業のみ）	90分×4回	28,080円
1名（クラス併用）	90分×4回	22,680円

(2) 教材費（年間） / 入会時または3月

学年	受講講座	費用（税込）
中1・2	数学・英語	各6,480円
	国語・社会・理科	各5,400円
中3	国語・数学・英語	各10,800円
	社会・理科	各8,640円
	社会・理科特別講座	不要
	英数入試演習講座	不要

(3) 指導充実費（年間） / 入会時、3月・9月

学年	費用（税込）
中1	前期 6,480円 / 後期 6,480円
中2	前期 6,480円 / 後期 10,800円
中3	前期 16,200円 / 後期 21,000円

【外部模試】

●中1・2は4・7・12月に行われる選抜試験や定着度の判定を見るために受験します。

受験1回あたりの費用は2,160円です。

●中3生は志望校判定のために受験します。

受験一回あたりの費用は、共通問題型が4,000円、自校作問題型が5,300円です。都度ご案内致しますパンフレットをご参照下さい。